

船舶事故調査報告書

令和6年8月28日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	乗揚
発生日時	令和4年12月25日 20時35分ごろ
発生場所	大分県津久見市日代漁港 日代港日見北防波堤灯台から真方位062°900m付近 (概位 北緯33°04.3′ 東経131°55.2′)
事故の概要	プレジャーボート 鶯丸は、南進中、浅瀬に乗り揚げた。
事故調査の経過	令和5年3月13日、主管調査官（門司事務所）を指名 原因関係者から意見聴取手続実施済
事実情報	
船種船名、総トン数	プレジャーボート 鶯丸、0.4トン
船舶番号、船舶所有者等	294-16937大分、個人所有
乗組員等に関する情報	船長、二級小型
負傷者	なし
損傷	船首部船底に破口及び擦過傷等
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北西、風力 6、視界 良好 海象：海上 平穏、潮汐 高潮期 津久見市には、12月21日03時42分に強風注意報が、25日 04時45分に波浪注意報がそれぞれ発表され、本事故当時も継続中 であった。
事故の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、同乗者1人を乗せ、強い北西風を 受けながら網代島北東方沖を南西進中、同島北東方沖の水上岩付近に 拡張する浅所に乗り揚げた。 本船は乗り揚げた後、波を受けて転覆し、船長及び同乗者は自力で 付近の陸岸に移動した。
分析	本船は、網代島北東方沖を南西進中、風に圧流されて、同島北東方 沖の水上岩付近に拡張する浅所に乗り揚げたものと考えられるが、船 長から情報を得られなかったことから、当時の操船状況を明らかにす ることができなかった。
原因	本事故は、本船が、網代島北東方沖を南西進中、風に圧流されて、 同島北東方沖の水上岩付近に拡張する浅所に乗り揚げたものと考えら れる。
再発防止策	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考え られる。 ・小型船舶の船長は、あらかじめ航行海域の浅瀬等の状況を調査し ておくとともに、航行中は、岩や浅瀬から十分に距離をとって航 行すること。また、GPSプロッター等の航海計器を搭載してい る場合は、自船の位置を確認するために有効に活用すること。

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・ 小型船舶の船長は、気象・海象情報から、自船の安全な航行に不安を感じる場合には、出航を見合わせるか、速やかに帰航すること。 |
|--|--|